

「地域の企業」と「芸工大」をむすぶ

おむすび

20



特集
1

後援会会員探訪⑦
山形の暮らしと産業を支える
「見えない」インフラ。

【山形酸素】
地域の“当たり前”を守る

特集
2

卒業生に聞く⑦
熱意が反映される
未来を牽引する企業。

【山本製作所】
庄司和洋さん／草野旭見さん
「結の精神」でものづくりに貢献していく



山形の暮らしと産業を支える 「見えない」インフラ。

【山形酸素】
地域の“当たり前”を守る

医療、産業、家庭。

私たちの生活を根底から支えるガスの安定供給は、地域社会の安心と発展に欠かせない基盤です。69年に渡り山形に寄り添い続けてきた山形酸素株式会社の事業、地域に根ざした取り組みについてお話をうかがいました。

取材：小笠原星、松木陽人、渡邊真緒、水戸善太、道地華人（芸術学科3年）

文：渡邊真緒

写真：岡崎真人、山形酸素



山形酸素株式会社本社

山形の基盤を守る
エネルギーの専門家

——はじめに、御社の事業について改めてご紹
介いただけますか。

島津：弊社はエネルギー事業者、主にガスを
供給する会社です。事業地域は山形県内内陸
部を中心に展開しています。家庭用、産業用、
医療用のガスを中心に事業展開を行なっています。

——御社の設立の背景について教えてください。

島津：69年前の1956年（昭和31年）、県内同
業3社が合併し、山形酸素株式会社となりま
した。当時は山形市、新庄市、米沢市に営業所を



1

2

3



1：水素調理器用の調整器に接続された水素ガスピンドル／2：医療機関やご家庭に対して医療用ガスの受け渡しを行なう／3：従業員が医療ガス設備を確認する



広報チーム
藤田 優花さん
ふじた・ゆうか
(2023年芸術学部
芸術学科卒)

代表取締役社長
島津 康さん
しまづ・やすし
(2023年就任)

東根営業所 営業
伊藤 信太朗さん
いとう・しんたろう
(2023年デザイン工学部
コミュニケーションデザイン学科卒)

構えて事業を開始しました。当時は酸素、窒素、
二酸化炭素のほかにアルゴンやアセチレンと
いった一般高圧ガスを展開し、その後LPGガス
を展開し始めました。

——LPGガスの導入には、どのような経緯があ
ったのですか。

島津：1945年（昭和20年頃）、国内では都市
ガスがメインでした。山形も例外ではありません
でしたが、都市ガスには大規模な地下集合配
管が必要なため、まだ供給網としての整備が進
んでいなかった、主に郊外エリアのご家庭向け
にLPGガスが導入されました。そういったニー
ズに応えるために、高圧ガスを生業としている
当社が参入していったのです。

——伊藤さんはLPGガスの小売事業をご担当さ
れているようですが、仕事はどういった内容で
ですか。

伊藤：私は今、東根営業所でエネルギー、LPG
ガスの営業を担当しています。毎月ガス料金の
集金でおうかがいさせていただくほかに、機器
の調子が悪いとご連絡いただいた際に点検した
り、必要に応じて交換の提案をさせていただい
たりしています。お客様には飲食店を経営して
いる方もいらっしゃいます。やはり業務用のガ
スタンクは定期点検が必要ですので、点検して
回ることが多いです。

——御社は家庭用、産業用、医療用といった複
数の分野を扱っていらっしゃいますが、とくに

力を入れている分野はありますか。

島津・学生の方には少しイメージが湧きづらい

とは思いますが、基本的にはその3つの事業が

軸で、すべてに力を入れています。エネルギー

事業部、テクノ事業部、メディカル事業部の3

つの事業部がそれぞれの分野に対応していま

す。これらの事業部で会社全体の収益をまか

なっていますが、規模はLPGを取り扱って

いるエネルギー事業部が一番大きいです。次い

で酸素、窒素などの一般高圧ガスを取り扱って

いるテクノ事業部。最後は医療機関とつながっ

ておられます。人の命に関わる仕事ですので、

24時間365日優先的に対応しなければなりま

る事業部は、県内の9割ほどの病院にガスを納

めております。人の命に関わる仕事ですので、

24時間365日優先的に対応しなければなりま

る事業部になります。メディカル

事業部は、県内の9割ほどの病院にガスを納

めております。人の命に関わる仕事ですので、

24時間365日優先的に対応しなければなりま

る事業部になります。エネルギー

事業部がそれぞれの分野に対応していま

す。これらの事業部で会社全体の収益をまか

なっていますが、規模はLPGを取り扱って

いるエネルギー事業部が一番大きいです。次い

で酸素、窒素などの一般高圧ガスを取り扱って

いるテクノ事業部。最後は医療機関とつながっ

ておられます。人の命に関わる仕事ですので、

24時間365日優先的に対応しなければなりま

る事業部は、県内の9割ほどの病院にガスを納

めております。人の命に関わる仕事ですので、

24時間365日優先的に対応しなければなりま

る事業部になります。メディカル

事業部は、県内の9割ほどの病院にガスを納

めております。人の命に関わる仕事ですので、

24時間365日優先的に対応しなければなりま

る事業部になります。エネルギー

事業部がそれぞれの分野に対応していま

す。これらの事業部で会社全体の収益をまか

なっていますが、規模はLPGを取り扱って

いるエネルギー事業部が一番大きいです。次い

で酸素、窒素などの一般高圧ガスを取り扱って

いるテクノ事業部。最後は医療機関とつながっ

ておられます。人の命に関わる仕事ですので、

24時間365日優先的に対応しなければなりま

る事業部は、県内の9割ほどの病院にガスを納

めております。人の命に関わる仕事ですので、

24時間365日優先的に対応しなければなりま

る事業部になります。メディカル

事業部は、県内の9割ほどの病院にガスを納

めております。人の命に関わる仕事ですので、

24時間365日優先的に対応しなければなりま

る事業部になります。エネルギー

事業部がそれぞれの分野に対応していま

す。これらの事業部で会社全体の収益をまか



インタビューに応じる島津康 代表取締役社長

発展し 地域社会に貢献します」としました。経営者の方々やポリシーをもとにして、この会社が社会に対してどうあるべきかを語った内容になります。もう一つ、経営者ではなく社員がつくる、いわゆるステートメントに「CREDITO（クレド）」というものがあります。経営理念に基づき、若手社員が中心となつて自分たちの言葉で考えたもので、「社員が考える山形酸素のあるべき姿」を軸に定義したものです。当社はクレドをカードにしています。1年を通して仕事をしていくうえで、同じモチベーションで仕事をできる人というものは本当に限られると思つてるので、そういつた時に振り返るためのひとつ目のアイテムがクレドカードとなつています。

——社内活動も盛んとうかがっていますが、地域と一緒に取り組んでいることはありますか。

島津・地域貢献では3年前から子ども食堂を支援させていただいています。学校への支援では、東北芸術工科大学や山形大学、山形県立産業技術短期大学校の支援を行なつております。あとは地域のプロスポーツ団体で、モンテディオ山形、パスマボ山形ワイヴァンズ、知的障害の方々のスポーツトレーニングを行なつている団体などです。また、高校生を中心に、部活の中でもA-I部」ができ、支援させていただいています。

藤田さんは広報として、対外的にどのように

な業務を担当されているのですか。

藤田・私は入社した段階ではエネルギー事業部の業務課で事務職をしていました。社会人1年目の冬に広報チームができ、2年目の秋頃に事務と広報を兼務、3年目の今年の春からは専属で広報チームとして働いています。メインの仕事は、企業ホームページやコーポレート用インスタグラムの運用や更新を行なつています。SNSによってターゲット層が違いますが、大事にしている会社の色やブランディングを損なわ

ないよう、印象づくりを意識して行なつております。

——視点が変わりますが、災害や停電などの緊急時には、地域住民の方々や企業に対してもどのような対応を行なつているのでしょうか。

島津・当社はBCP(Business Continuity Plan)と呼ばれる事業継続計画を立てています。その計画に則り、有事の際にどうやって動くかを定めています。具体例を挙げると、震度5以上の地震があった場合、各営業所の営業社員と会社の課長以上の管理職が集結します。訓練では、1時間以内には駆けつけていて驚かされました。自社社員のことながら、本当に素晴らしいと思います。また、緊急時の対応が必要となつた場合は、遠隔で該当顧客に関する警報が届くシステムにより、即対応するというのが基本的な姿勢になります。2011年の東日本大震災では、そういった動きで医療機関や貯蔵量・設備規模といった点で災害時の危険度がより高い企業に駆けつけました。ま



東根営業所 営業 伊藤信太朗さん

使つてお湯を沸かす、料理をするのに給湯器やコンロの使用につながると考えていただければわかりやすいかもしれません。

——伊藤さんは業務の中で、印象に残っている出来事はありますか。

伊藤・1年前まで勤務していた新庄営業所で経験した、マンションの新築工事の現場に関わったことです。新人でしたので切った配管を作業場まで持つていくお手伝いをした程度なのですが、ガスの貯槽から配管を地下に張り巡らせていく配管工事で、4mほどの鉄の管を必要な長さに切つてつないでいきます。エネルギー事業部で関わっていく仕事の中で、そうそう経験できることのない大規模なマンションの現場だつ

たこともあって印象に残っています。建設過程だけでなく、完成後2、3ヶ月は入居者ラッシュで、入居の際のガス設備の説明業務に追われたことも含めて、印象深いです。

地域とともに歩む
企業として

——現在の経営理念に行き着いた背景にはどのような経緯があつたのでしょうか。

島津・経営理念は2021(令和3)年に改め、「私たちはお客様と手をつなぎ心をつなぎエネルギーの安定・安全供給を通して共に成長



広報チーム 藤田優花さん

せんが、どの事業も同じように注力しています。

——ガス販売に加えて、機器の販売やリフォーム、メンテナンスを行なつているとうかがいました。御社の中でどのような位置づけなのでしょうか。

島津・わかりやすく言えば、ガスの消費を伴う、ガスに関連する製品や機材、そいつたものも手がけているので、「商品」というイメージです。ガスを

販売やリフォーム、メンテナンスを行なつているとうかがいました。御社の中でどのような位置づけなのでしょうか。

島津・わかりやすく言えば、ガスの消費を伴う、ガスに関連する製品や機材、そいつたものも手がけているので、「商品」というイメージです。ガスを

自分の熱意（エネルギー）は
会社と社会の大きな力になる

1 自分自身・その一步が未来をつくる

2 社員・1人ひとりがスペシャリスト

3 会社・心に寄り添う

4 地域・顧客・価値の創造 価値が見える行動

*クレドとはラテン語で「志／信条／約束」
という意味です



社員の指針となるCREDOカード

地域に貢献する
多彩な取り組み

——山形に根づく企業として、さくらんぼの長期保存の技術を開発したと聞きました。今後はどうな役割を果たしていきたいとお考えでしょうか。

島津・「特定ガス組成」を封入する独自技術により、さくらんぼは56日間も長持ちさせることができました。この技術で「やまがた紅王」をロンドンに空輸する試験を実施しました。山形の名産である食材をフードテックと言われる技術で世界に届けられるように、我々は協力していきたいと思っています。それがひとつの地域貢献になるはずです。また、最近は新しいエネルギーとして水素ガスを取り入れております。

水素は産業でも家庭でも水素調理器が普及し始めたので、必要になってきています。

——そうした付加価値を高める取り組みにも力を入れていらっしゃるんですね。

島津・やはりフードガスは、今後注力すべき事業です。食品にガスを添加するという形では、さくらんぼと同じく「ワイン」でも、栓を開けたあとで長持ちさせる目的でガスを封入し使用しています。山形県は日本で4番目にワインリーフが多いので、（出展データ…令和6年12月



輸出用にガスを封入瓶詰めされたさくらんぼ

国税庁課税部酒税課 酒類製造業及び酒類卸売業の概況) ワイナリーのイベントに顔を出して協力できることをご提案することもあります。

それからフレンチやイタリアンなどで生クリムなどを泡立てる際に使うエスプレマも飲食店へ納めています。泡状にするために亜酸化窒素というガスが使われています。他にも水素を使った溶接を行ないたいというお客様もいらっしゃいます。

——藤田さんは広報チームとして、こうした業務には携わっているのですか。

藤田・入社2年目の秋頃、初めての社外業務がありまして、水素調理器の普及に向けたパートナー・シップの締結式に広報担当として参加しました。写真撮影の立ち会いを行なったことがとくに印象に残っています。会場の空気感もそうですが、インスタグラムやホームページに掲載する写真を撮るという業務自体もすべて新鮮な

経験でした。

——最後に、山形での暮らしや産業を支えるうえで、御社がとくに意識している点はなんでしょうか。

島津・まずひとつは、エネルギー事業者として現在の生活環境を当たり前に整えていくことです。プロパンガスや、先ほど言つた産業用のガス、一般高压ガスと言われているガス、また医療用ガスを確実に安定的に供給し続けるということ。これがまず大前提になります。もうひとつは食品を長持ちさせたり、植物の光合成を促進させるなど、「ガス」を使って今あるものに付

加価値を与えていくために、つねに挑戦していると考えています。このふたつの観点で、地域や社会、お客様としっかりと向き合っていきたいと思っています。

島津・まずは、エネルギー事業者として現在の生活環境を当たり前に整えていくことです。プロパンガスや、先ほど言つた産業用のガス、一般高压ガスと言われているガス、また医療用ガスを確実に安定的に供給し続けるということ。これがまず大前提になります。もうひとつは食品を長持ちさせたり、植物の光合成を促進させるなど、「ガス」を使って今あるものに付



ガスで泡をつくるエススマッシュ



山形酸素株式会社

山形県山形市久保田1-7-1

<https://sunene.co.jp>

編集部では、後援会会員企業と卒業生・在学生の協働した事例を積極的に紹介してまいります。会員の皆様からの情報をお待ち申しあげます。

〈山形酸素 沿革〉

昭和31年9月	山形海運振興（株）・山形酸素工業（株）・山酸（株）の同業3社が合併し、山形市に高压ガス販売を主体とした山形酸素株式会社を設立
47年4月	立谷川（事）に各種高压ガス製造プラントおよび容器耐圧検査装置LPG充填所を設置
平成5年4月	太陽光発電・ソーラーシステム販売
6年7月	高压ガス保安協会より冷凍空調施設工事業所認定
7年2月	（財）医療関連サービス振興会より医療関連サービスマー認定
10年3月	共同充填所（株）エフエス二十一発足10月操業開始
11年9月	新庄（営）を新庄中核工業団地内に新築移転
12年8月	山形県知事よりフロン回収事業所認定
21年6月	宅配水「アクアクララ」販売事業開始
22年12月	立谷川（事）の液体酸素・液体窒素の充填工場を新築移転
23年4月	米沢（営）を八幡原中核工業団地内に新築移転
24年7月	冷凍空調設備工事業所認定
12月	LPガス高度保安システム認定事業者認定（平成28年4月よりゴールド保安認定事業者（第一号認定LPガス販売事業者）名称変更）
25年12月	本社・立谷川（事）・新庄（営）・米沢（営）にLPG非常用発電機を設置
28年6月	東根（営）を縄目工業団地内に新築移転
29年4月	エンジニアリング事業部をエンジニアリング本部とし3本部制の組織とする（管理本部・営業本部・エンジニアリング本部）
31年6月	エア・ウォーター（株）、ヤスマツ産業（株）との共同出資により、寒河江市工業団地にVSU充てん所山形液酸（株）を設立
8月	（株）エフエス二十一の共同出資に遠藤商事（株）が参画／10月～バルク共同配送開始、来年7月～シリンダー共同配送開始予定
令和2年5月	寒河江（営）を山形液酸敷地内に新築移転
10月	新経営理念、クレド制定。営業本部にエネルギー、テクノ、メディカルの3事業部を新設
3年9月	長井（営）を同敷地内に新築
12月	ペレットストーブおよびその燃料の販売開始
6年3月	「ワーク・ライフ・バランス」や「女性活躍」の推進に取り組んでいる企業等を山形県が認定する制度「やまがたスマイル企業」で「ダイヤモンドスマイル企業」に認定
9月	独自技術によるさくらんぼの長期保存の研究、海外展開への取り組みについてプレスリース
11月	（株）H2&DX社会研究所とのパートナーシップに基づく契約を正式締結本提携。「水素調理器」等の水素エネルギーを活用した持続可能な地域社会の構築に向けて具体的な取り組みを開始



創立30周年記念総決起大会の様子 第10回総合機器展示会



「山本製作所」庄司和洋さん／草野旭見さん

熱意が反映される 未来を牽引する企業。

「結の精神」でものづくりに貢献していく

山本製作所は農業、精米、環境の3つの事業分野を中心にものづくりを行なう機械メーカーです。

2018年に創業百周年を迎え、

「人をつくり、商品をつくり、豊かさをつくる」という経営理念のもと、事業を継承してきました。

今回は山本製作所で働く東北芸術工科大学の卒業生の庄司和洋さんと草野旭見さん、

取締役・経営管理部部長の鈴木真一さん、

経営管理部総務人事グループの桔梗翔吾さんに

お話をうかがいました。

**創造と定着のサイクルで
新たな価値を地域とともに創る**

山本製作所は、鎌の行商を起点にして、1918(大正7)年に蚕糸用桑切機の製造・販売から始まった企業だ。その後、脱穀機の開発や、稻藁の細断機、糲の乾燥機などを生産し、事業を拡大してきた。現在では、農業関連機器、精米関連機器、環境関連機器の3つの事業を柱として、農機具メーカーとしては国内シェア上位に名を連ねる企業として発展してきた。

穀物乾燥機では国内トップシェアを継続しており、新規事業として、乾燥機に使用するバーナなどの熱源を転用

取材：小笠原星、水戸善太(文芸学科3年)
文：道地華人
写真：岡崎真人

し、環境関連事業にも参入している。発泡スチロールを圧縮する機械や木質ペレットストーブでもトップシェアを占めている。

現在力を入れている事業として、乾燥貯蔵施設や精米プラントを農業生産法人や精米工場向けに設計・建設している。また、米を生産するアジアのみならず、アフリカなどの発展途上国にも進出している。

取締役・経営管理部部長の鈴木真一さんは、今後の展開について以下のようビジョンを語る。

「リサイクルや二酸化炭素の排出問題など、地球環境への配慮が重要視されています。新しいこれからの一〇〇年に向けて、農業分野と環境・精米分野、海外分野に力を入れていきます。食糧



庄司和洋さん
くさの・こうよう
デザイൻ工学部
プロダクトデザイン学科卒
経営企画部広報グループ



草野旭見さん
くさの・あきみ
デザイൻ工学部
プロダクトデザイン学科卒
製造部加工グループ

生産と環境保全という人々の生命維持に欠かすことのできないものづくりで社会に貢献していく。『生命維持産業』としての役割を担っていく決意です」

2026年には創業10周年を迎える。

山本製作所は、食と環境をキーワードに、グローバルな機械メーカーとしてさらなる発展を遂げていく。



プレスブレーキで板金加工する庄司和洋さん。大きな鉄板の形状が一瞬で変わる。

作業効率を考えながら段取りを組んでいく

【特集2】卒業生に聞く⑦



新幹線やキャラクターライストも草野さんが自分で描いたもの

食と環境を支えていく

グラフィックデザイン

草野旭見さんは、2024年にプロダクトデザイン学科を卒業し、新卒として山本製作所に入社した。経営企画部広報グループに所属し、YouTubeやTikTok等の動画撮影やSNSの運用、チラシやカタログ制作などを行なっている。



草野旭見さんは広報グループの一員としてSNSやパンフレットなどを制作している

「私の工夫が反映されるものづくりへの熱意

とてももらえる。そういう個人裁量の範囲が大きな会社だと感じています」

庄司さんは渡邊吉太准教授の指導のもと、山本製作所とのコラボレーション企画で「ぶらしる」というプラスチック材質判別装置の開発に携わった。この製品は「山形エクセレントデザイン2021」で「エクセレントデザイン賞」を受賞している。おもにリサイクル事業で活用される装置で、赤外線を当てて材質を判別できるのだが、対象物の形状によって持ち方を変えることができる。

「結果として『ぶらしる』が実際に製品化されただけでなく、意匠登録までしていただき、さらに光栄なことに、

目的で使われるのかを考える手助けになっているという。

「この機械ではこの

ぐらい時間かかると、

段取りを自分の考え方でスムーズに組み立てることができるの

は、この会社ならではだと思います。抜きや曲げ、スポット溶接など、いろいろな機械の操作を教え

てもらえる。そういう個人裁量の範囲が大きな会社だと感じています」

庄司さんは渡邊吉太准教授の指導のもと、山本製作所とのコラボレーション企画で「ぶらしる」というプラスチック材質判別装置の開発に携わった。この製品は「山形エクセレントデザイン2021」で「エクセレントデザイン賞」を受賞している。おもにリサイクル事業で活用される装置で、赤外線を当てて材質を判別できるのだが、対象物の形状によって持ち方を変えることができる。

「結果として『ぶらしる』が実際に製品化されただけでなく、意匠登録までしていただき、さらに光栄なことに、



庄司さんが開発に携わった「ぶらしる」。プラスチック製品でも材料は微妙に異なっており、センサーで材質を判別できる。モノの大きさや形状に対応して、持ち方を変えられるのが特長

受賞までできるとは思つてもみませんでした。これが私にとってのすごく大きな、印象に残っている出来事です」
山本製作所では、現在、大型加工機械の入替プロジェクトが進行している。
「新しく入る機械は、非常にできることが増えたんですね。一枚の鉄板から複雑な形状でも一発で望む形に落とし込むことができる、そういう製品作りに活かしたいと思っています」

入社して6年経ち、加工の知識や技術を積み上げてきた。それらを設計側にもフィードバックできるよう

新たな挑戦をしていく、と意気込みを語ってくれた。

「採用活動ではTikTokなどのSNSにも対応しているのですが、学生の皆さんにもっと『いい会社だな』と感じていただける企画を立てていきたいと考えています。自分が中心となつて思いを人に伝えていく動き方をしていくみたいです」

発言すると周囲が協力してくれる。

信頼を得ることで、活躍の場はどんどん広がっていく。草野さんは広報グループの中心として、これからも活躍していくのだろう。

スターを作成することが多く、いつしか平面でどこまでアピールできるか実践したいという、グラフィックデザイナーやポスター・デザインへの憧れを持つようになった。入社してすぐのこ

と不安だったという。

「配属されてすぐだったので、仕事を始めたため、大きな仕事をできるの

草野さんが印象に残っている仕事は、「世界一周視察研修」という社内研修のボスターの制作だ。山本製作所では、社員の意見を広げるために、会社が一部費用を負担して30日間の海外旅行を体験せる制度がある。学生時代からプロダクトデザインを学ぶなか、Illustratorを用いてスライドやボ

スターを作成することができ、いつしか平面でどこまでアピールできるか実践したいという、グラフィックデザイナーやポスター・デザインへの憧れを持つようになった。入社してすぐのこ

と不安だったという。

「配属されてすぐだったので、仕事を始めたため、大きな仕事をできるの

草野さんが印象に残っている仕事は、「世界一周視察研修」という社内研修のボスターの制作だ。山本製作所では、社員の意見を広げるために、会社が一部費用を負担して30日間の海外旅行を体験せる制度がある。学生時代からプロダクトデザインを学ぶなか、Illustratorを用いてスライドやボ

編集後記

本誌の編集は、前号に引き続き長岡ゼミ3年生5名で制作しました。取材では、地域を支える企業の現場に触れ、日常を築くための技術や取り組みを直に学ばせていただきました。また、現場で活躍する卒業生の方々からは、学生時代の経験がどのように今仕事につながっているかをうかがうことができ、私たちの将来を考える上で大きな手がかりとなりました。取材にご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。(松)



ホルム酸素で作っているクリーイム濃厚なクレームで非常におかかったです。



山本製作所での工場見学の様子。精米機の構造についてわかりやすく教えていただきました。

山形と一緒に盛り上げていきたいと
いう想いを込めて発刊された、地域
の企業と芸工大をむすぶ広報誌「お
むすび」とは

こちらから
後援会
ホームページは



おむすび20号 2025年12月20日発行 発行・東北芸術工科大学後援会 〒990-9530 山形市上桜田3-4-5 TEL: 023-627-2219 WEB: http://kouenkai.tuad.ac.jp/ Mail: kouenkai@aga.tuad.ac.jp

後援会会員

319社(2025年12月20日現在)五十音順

(株)アートエッグ／あいおいニッセイ同和損害保険㈱／愛和建設㈱／青空観光
(株)有揚妻／㈱浅倉工業／㈱朝日測量設計事務所／アサヒビル(株)南東北支
川／㈱いそのボデー／㈱市村工務店／㈱井筒屋／㈱イベントプロデュースガツツ／岩崎雅幸行政書士事務所／㈱ウエノ／羽陽建設㈱／うるしやまタクシー㈱／
(株)ウンノハウス／㈱エイアンドシー／㈱SHG、山形グランド／SMBC日興証券(株)山形支店／㈱エスパック／㈱エフエム山形／㈱エム・エス・アイ／㈱エル・
サン／遠藤商事㈱／㈱近江建設／㈱オーライン／オーエスケー㈱／㈱大風印刷／㈱大久保硝子店／太田産商㈱／オオホリ建設㈱／㈱オカムラ／㈱小川製麺所／㈱
奥山商店／小野建設㈱／OFFICE AKIRA／オビサン㈱／オブティックス工業㈱／おもてなし山形㈱／オリエンタルカーペット㈱／㈱カーサービス山形／㈱鏡畠
店／鹿島建設㈱／東北支店山形営業所／㈱カスカラスポーツ／月山觀光開発㈱／㈱金人／㈱上山温泉ホテルあづま屋／㈱カバンのフジタ／㈱カルラ／技研㈱／料
亭亀松閣／㈱杵屋本店／㈱さきらやか銀行／㈱銀山荘／㈱きんぐん東北支社／㈲グリーン・プランテーション／㈱クリーンシステム／㈱クリエイティブスタッフ
／黒澤建設工業㈱／福敬寿会／京浜バネル工業㈱／㈱建設テクノ／㈱KOEI／㈱後藤組／後藤電子㈱／コマツ山形㈱／㈱コミニ／㈱小森マンナリー／近藤工業㈱
／㈱財務サポート／藏王國際ホテル／㈱藏王ザブライズ／㈱藏王自動車園／㈱藏王ミート／酒井造園／寒河江印刷㈱／㈱寒河江測量設計事務所／坂部印刷㈱／
サクサテクノ㈱／㈱ささき(ブライダルハウスささき)／㈱ササキハウス／佐藤眼科医院／佐藤織維㈱／㈱佐藤松兵衛商店／㈱サニックス／三協コンサ
ルタント㈱／サン工業㈱／福山形サンシャイン大森／㈱三瓶工業／三井罐詰㈱／㈱JIC仙台支店／㈱JSコーポレーション東北支社／㈱JT-B山形支店／
㈱J-E-S設計／㈱シエルタ／㈱志錦園／㈱四山樓／ジャスト㈱／㈱ジヨイン／宗勝因寺／㈱SHONA／㈱荘内銀行／㈱尚美堂／㈱秦・伊藤設計／新山形
ホームテック㈱／進和ラベル印刷㈱／㈱鈴木製作所／医須田医院／医清永会／精英美印刷㈱／医清昌会／セコム山形統轄支社／㈱セロン東北／全国農業協同
組合連合会山形県本部／㈱ソアード／㈱そめこや本店／㈱大商金山牧場／㈱ダイバーシティメディア／㈱太平堂不動産／ダイワボウ情報システム山形支店／高
島電機㈱／㈱高梨製作所／高橋一夫公認会計士事務所／㈱高橋型精／高橋畜産食肉㈱／㈱タカハタ電子／㈱高木／宝化成機器㈱／㈱タキザワ／㈱多田農園／㈱
田中工務店／㈱丹野／㈱丹野園茶舗／㈱丹野こんにゃく／㈱千歳建設／千歳不動㈱／㈱チノー山形事業所／㈱チャンピオン／長文堂／㈱千代田商事／㈱塙田
みひろ／トヨタカローラ山形㈱／㈱トヨタレンタリース山形／内外緑化㈱／㈱ナウエル／㈱永井設計／㈱長沢燃料商事／永田歯科医院／有長門屋／那須建設㈱
吹設計事務所／ファースト興産㈱／藤庄印刷㈱／フジテック㈱／東北支店／西東北日野自動車㈱／㈱にしむら／日東ベスト㈱／NITTOKU㈱／日本アバカス㈱／日本生命保険相互会
社山形支社／日本地下水開発㈱／日本刃物㈱／㈱ニーテックシンセイ／沼澤歯科医院／㈱トーハイ工業㈱／トーハイ工業㈱／トーハイ工業㈱／トーハイ工業㈱／
東北電力ネットワーク㈱／㈱山形支社／東北バイオニア㈱／㈱東北ハム／東洋設備工業㈱／トーハイ工業㈱／トーハイ工業㈱／トーハイ工業㈱／トーハイ工業㈱／
東北電力ネットワーク㈱／㈱山形支店／㈱ハイテックシステム／㈱羽田設計事務所／㈱八文字屋／㈱萬國屋／㈱半澤鶏卵／東日本電信電話㈱／山形支店／㈱平
野村證券㈱／㈱山形支店／㈱ハイテックシステム／㈱羽田設計事務所／㈱八文字屋／㈱萬國屋／㈱半澤鶏卵／東日本電信電話㈱／山形支店／㈱平
みひろ／トヨタカローラ山形㈱／㈱トヨタレンタリース山形／内外緑化㈱／㈱ナウエル／㈱永井設計／㈱長沢燃料商事／永田歯科医院／有長門屋／那須建設㈱
吹設計事務所／ファースト興産㈱／藤庄印刷㈱／フジテック㈱／東北支店／富士フィルムB-I山形㈱／富士フィルムビジネスイノベーションジャパン㈱／布施弥
七京染店／㈱舟形マッシュルーム／古澤・内藤法律事務所／㈱フロット／ベア・ロジコ㈱／平成タクシー㈱／㈱ベガスベガス／㈱保志／㈱ホンカワ／㈱ホリエ
／㈱本間利雄設計事務所／升川建設㈱／㈱丸十大家／㈱マルゼン醤油／㈱マルゼン山形營業所／丸善雄松堂㈱仙台支店／㈱丸俊／丸松物産㈱山形工場／丸和熱
処理㈱／ミクロン精密㈱／㈱みずほ銀行山形支店／三井住友海上火災保険㈱／ミツバチガーデンカフェ／医みゆき会／みよし工業㈲／マイク美創㈱／有名月莊
／明立工業㈱／㈱メコム／㈱モス山形／㈱モントディオ山形／㈱ヤガイ／宥矢口／八千代交通㈱／㈱山形アドビューロ／山形いすゞ自動車㈱／農事組合法人山
形おきたま産直センター／山形ガス㈱／㈱山形銀行／山形空港ビル㈱／㈱山形県觀光物産会館／山形県行政書士会／山形縣護國神社／㈱山形県自動車販売店
サイクリングセンター／㈱山形県食肉公社／山形県水㈱／山形建設㈱／(公社)山形県宅地建物取引業協会／山形県民共生活協同組合／(公社)山形交響樂協会／
㈱カキザキ山形国際ホテル／㈱やまとたさんらんぼファーム／山形酸素㈱／山形市農業協同組合／(有)山形商美社／山形食品㈱／㈱山形新聞社／山形信用金庫
／(有)山形第一不動産／山形ダイハツ販売㈱／㈱山形テレビ／山形トヨタ自動車㈱／山形ヨコハム／山形日産グループ／山形農業協同組合／山形バナソニッ
ク㈱／㈱山形ビニール商会／㈱山形ビルサービス／㈱山形部品／山形プリン／(株)YSCOボレーシヨン／山形放送㈱／㈱山形丸魚／山形陸運㈱／やまだリ
クリーティングサポート／山形ワシントンホテル㈱／㈱ヤマカーン／㈱ヤマコー／㈱ヤマザワ／山新觀光㈱／㈱山新広告社／山新販売㈱／ヤマセン
㈱／㈱山南自動車／㈱山本組／㈱山本製作所／山和建設㈱／㈱ユアテック山形支社／悠湯の郷ゆさ／由良温泉八乙女／㈱吉田段ボール／恵慈画廊／ラッキー
バグ㈱／㈱蘭企画／リコージャパン㈱山形支社／㈱リノベース／菱機工業㈱仙台支店／㈱旅館古窓／リンベル㈱／㈱レクト／(有)レンタルプラス／㈱ローカル
ブライブ／㈱YCC情報システム／㈱和光／和田酒造㈱／㈱わだ電氣設備事務所／渡辺包装㈱